

市立医療機関の経営改善に向けた主な取り組み/働きかけ

行数	年度	取り組み/働きかけ	対象
1	H29(2017)	健康医療政策課 (現・福祉医療政策課 設置)	
2		滋賀県医療福祉推進アドバイザー派遣事業開催 (2回)	信
3			水・信
4	H30(2018)		水
5			水
6		病院探検隊 (患者目線での評価・提言)	水・信
7			信
8			信
9		患者対応・コミュニケーションセミナー開催	水・信
10			水・信
11	R1(2019)		信
12		滋賀県医療福祉推進アドバイザー派遣事業開催	信
13			水・信
14			水・信
15			水
16		福原公認会計士報告書	水・信
17	R2(2020)		水
18		甲賀市地域医療審議会設置	



取り組みの方向性

19	水口	在宅医療の拠点施設、休日・時間外の初期救急受け入れ (公立甲賀病院長の負担軽減)
20	信楽	地域包括ケア病床への転換による増患

H29 時点の検討結果 「市立医療機関の現状と、課題解決のために求められる役割」

- 地域の医療課題を解決するため、市立医療機関には、民間医療機関では担うことが難しい分野での貢献が期待されている
- ・水口医療介護センター……在宅医療の拠点、休日・時間外の初期救急(公立甲賀病院の負担軽減)
- ・信楽中央病院……在宅療養支援と急性期病院からの患者受け入れを両立できる地域包括ケア病床への転換

健康づくり・予防

急性期

回復期

慢性期・在宅

介護

<現状の主な役割>

水口医療介護センター	健康診断 ■ 予防接種	健康教室	■ かかりつけ医としての機能	■ かかりつけ医としての機能	■ 介護老人保健施設 ■ 通所リハビリ
信楽中央病院	健康診断	健康教室	■ サブアキュート・レスパイト ■ リハビリによる在宅復帰	■ 出張診療所 ■ 在宅医療、看取り	■ 患者情報の提供等

市域の課題	<ul style="list-style-type: none"> ■ 疾病・介護予防事業(認知症対策等)の充実が必要 ■ 健診による早期発見・早期対応が必要 ■ 若い世代に対しても健康づくりと一貫した取組が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 初期救急の担い手確保 ■ 公立甲賀病院への負担集中 ■ 小児科の確保 ■ 平日夜間・土日診療が手薄 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 急性期後の受入・在宅への流れのための機能 ■ 在宅患者の急変時受入れ・レスパイトの提供体制 ■ 高齢化及び地域からの流入ニーズ増大への対応 ■ 地域包括ケア病棟の確保 ■ 急性期・慢性期機能との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 将来における 24 時間 365 日体制構築を含む在宅医療・看取り体制 ■ 在宅医療拠点の整備・展開 ■ 在宅医療の不足を慢性期機能病床で補うパランス構築 ■ 患者情報共有の仕組み構築 ■ 訪問看護体制の将来の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地域包括支援センターの体制・機能の強化 ■ 地域密着型サービスの確保 ■ 施設・居住系サービスの確保 ■ 介護予防・生活支援サービスの確保
-------	--	--	---	---	--

医師会・保健所の協力体制のもとで、行政による施設関連系・多職種連携促進のための調整機能不足 医療・介護従事者の不足

<課題解決のために求められる役割>

水口医療介護センター	健康診断 ■ 予防接種	健康教室	<ul style="list-style-type: none"> ■ リハビリテーションの実施 ■ 在宅医療の実施に伴うサブアキュート受入体制 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 在宅医療の提供・在宅かかりつけ医としての機能 ■ 看取りの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 在宅医療の実施に伴うレスパイト受入体制 ■ 患者情報の共有等
信楽中央病院	健康診断	健康教室	<ul style="list-style-type: none"> ■ ポストアキュート・サブアキュート受入 ■ リハビリによる在宅復帰 ■ 上記のためのスキルアップ・最適病床機能(地域包括ケア病床)の選択 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 出張診療所 ■ 在宅医療、看取り 	<ul style="list-style-type: none"> ■ レスパイトの受入 ■ 患者情報の共有等